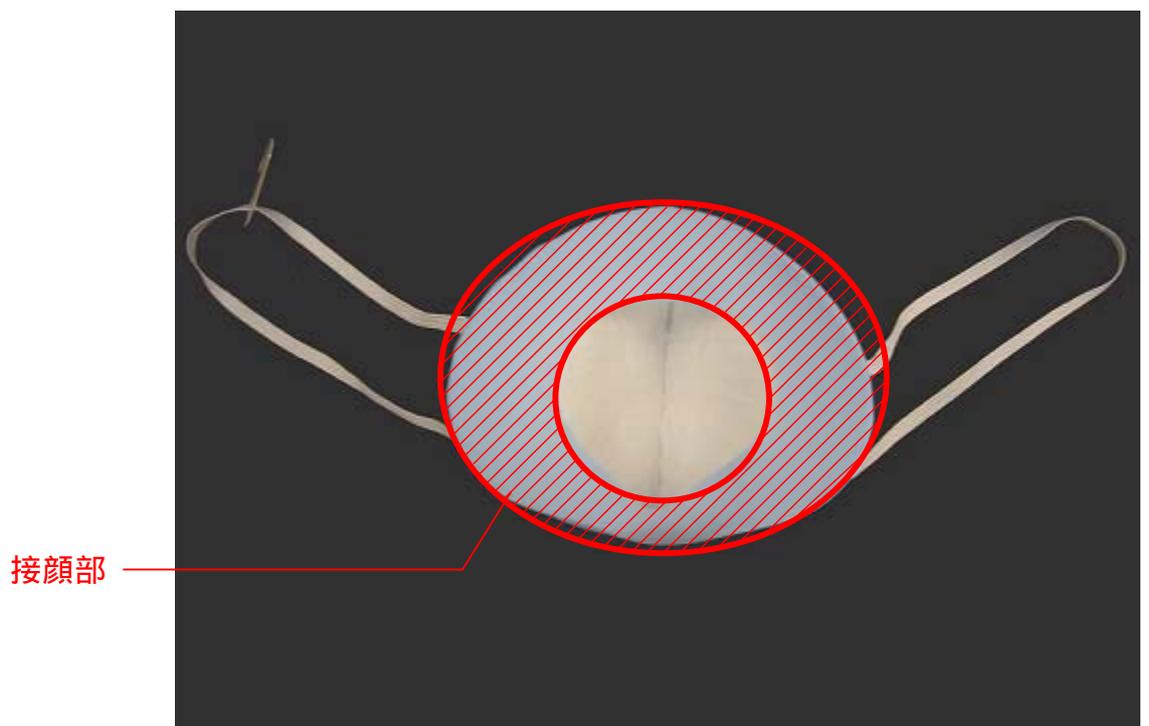
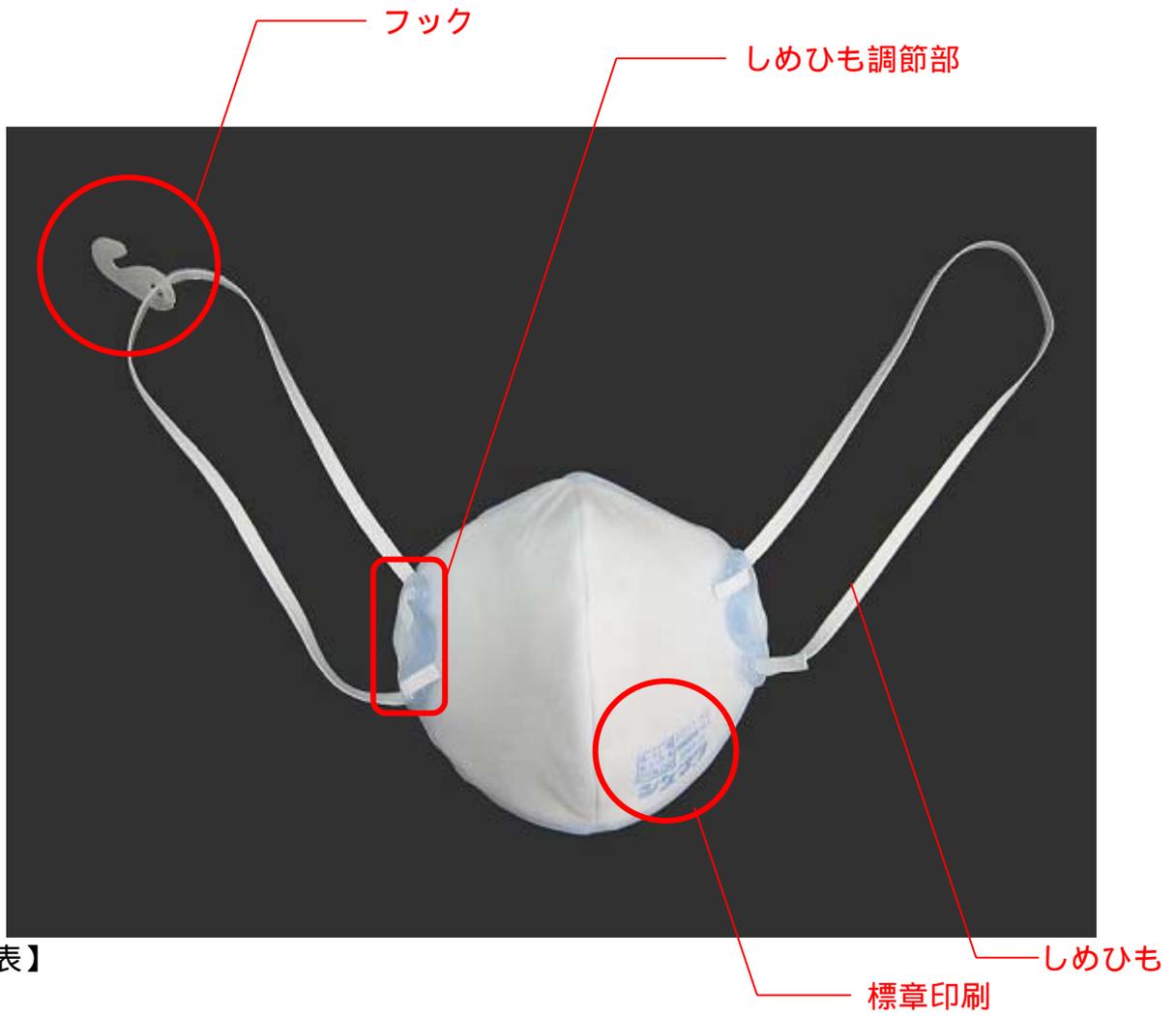


使い捨て式防じんマスク
(DD11 - S2)
使用マニュアル



山梨産業保健推進センター

【各部の名称】



【裏（接顔部側）】

1 . 点検

マスク装着前に以下の事項の点検をします。

亀裂や穴あきがないか。
汚れていないか。
しめひもの弾性は十分か。

点検により不具合が見つかった場合は、新しいマスクと交換して下さい。

2 . 装着手順

標章印刷を下にして左右のしめひもを耳に掛けるようにして後頭部へまわします。

後頭部にまわした左右のしめひもをフックで留めます。

マスクが顔に密着するようにしめひもの張り具合を調節します。

マスクの内側にガーゼやタオル等を挟まないで下さい。

装着後は、必ずフィティングテストを行い、密着性が良好なことを確認して使用して下さい。

3 . フィティングテスト

マスク表面を両手（又はポリシート等）で覆います。

息を吐きます。
息を吐いた時、接顔部から呼気の漏れがないか確認します。

漏れを感じた時は、マスクの装着状態を調節し直します。

4 . 使用後の処置

使用したマスクは、当日限りで廃棄します。
粉じんが再飛散しないようにマスクをポリ袋等に入れ、捨てて下さい。

《このマニュアルを使用されます方へ》

- ・このマニュアルは、山梨産業保健推進センターの業務上での利用を目的として作成されたものです。その利用目的外での使用に対し、取扱上で発生することと異なる可能性がありますので予めご了承下さい。
- ・このマニュアルに関し、無断での二次使用はご遠慮いただきますようお願いいたします。